

● Python のインストール方法について

<https://www.javadrive.jp/python/install/index1.html>

バージョン 3.10.9 で動作確認済みです

● 実行方法

実行例

```
python background_color_changer.py 19.5 #0000FF ./dir_in ./dir_out
```

引数 1 つ目

背景を反転させる文字の縦幅の下限を指定します。

これは教材によって変わってくるので、適切な値を探す必要があります。

例えば清水書院の現代地理 A では 19.5 あたりが良いと思います。

引数 2 つ目

背景の色を指定します。

引数 3 つ目と 4 つ目

入力出力用のフォルダのパスを指定します。

3 つ目が入力用、4 つ目が出力用です。

引数 3 つ目と 4 つ目は指定しなくても動かすことはできます。

その場合、ユーザのホームディレクトリの `dir_in` と `dir_out` を使うように指定してあります。

● その他

- svg のディレクトリを入出力のディレクトリとして指定することで、処理が変わります。この時、引数 3 つ目でパスを指定し、4 つ目は不要です。右に示すように、svg ディレクトリに追加で `○○_changed.svg` として出力されるようになっています。
- 入力フォルダ内の `pdf` や、`○○○.txt.svg` のようなテキスト情報のみのファイルは、処理対象としないようになっています。なので、他のファイルも入ったままで問題ないです。
- `rawImages` のファイルは自動では出力フォルダに振り分けられないです。必要があれば今後対応させることもできます。
- 数式などはきれいに処理されない可能性があります。

